

## 第2回 防府市庁舎建設基本構想・基本計画検討委員会 会議録要旨

開催日時 平成27年10月21日（水） 午後6時から午後7時35分まで

開催場所 防府市役所1号館3階第1会議室

出席者 【委員】 鳩委員（委員長）、古田委員（副委員長）、福田委員、青木委員、大村委員、岡本委員、喜多村委員、林委員、広石委員、山野委員、田中委員、長峯委員、水田委員、河島委員

欠席者 久保田委員、田内委員、猪俣委員

【事務局】 原田総務部長、熊野総務部次長兼庁舎建設室長、竹末庁舎建設室次長、本間庁舎建設室建設推進係長、沼田庁舎建設室建設推進係主任

概要（発言要旨の文章は簡略化している。）

### 1 開 会

#### ○前回のまとめ

委員長から前回の協議内容についてまとめ。

### 2 議 事

#### (1) 来庁者アンケート及び市民アンケートについて

事務局から資料1、資料2により説明

#### 【質疑・意見等】

委員 アンケートは、あくまで現庁舎の位置でのアンケートということで、新しい庁舎の位置や駐車場の概念が変わってくれば、このアンケートの意味がなくなるんじゃないかと思う。一番大切なのは、庁舎の建設の理念と駐車場の問題という点に尽きるので、新しい候補地を検討するに当たって、駐車場と併せて議論した方が良い。

委員 アンケートの結果を見ると、売店、レストランや、気軽に立ち寄れる憩いのスペースなど、市役所の本来の業務以外の今までにないスペースへの意向があるのではないか。

委員長 市役所に望むスペースというところでは、業務系のスペース以外のこういったサービス施設を市役所に設けてほしいという意向が如実に出てきている。

委員 アンケートの回収率が高かったというのは良かった。若い人の意見も比較的反映できたという風に受け止めた。駐車場についての回答が多かったが、駐車場がたくさんあればそれでいいというわけではない。周辺の賑わいや商業の活性化、ハンディキャップのある方への配慮もしながら、新たな快適な機能がある市庁舎を考えていくべきでは。

委員 来庁者アンケートの時にたまたま市役所に来て、複数の部署を回らないとならないことがあり、窓口が一本化になればと感じた。駐車場の件も、車に頼らないコンパクトシティとか、しっかりと検討していけたらよい。

また、来庁者アンケートの際、行く先々の課で職員からアンケートのお願いをされたので良かったと思う。

委員長 アンケートについてはいろいろご意見があると思うが、この結果を参考にして意見をいただき、合意形成していきたい。

#### (2) 建設候補地の選定について

##### ①選定の進め方について

事務局から資料3により説明

## 【質疑・意見等】

- 委員長 2点ほど確認したい。1つは、この資料3の流れで候補地を決めてよいかということ。もう1点は、候補地を選び出す抽出条件と絞り込みをどういう風にやっていくかということ。
- まず1点目、選定の進め方については、ステップ1、2、3、最終的に候補地の提案という流れで、この委員会では進めていくということではいかがか。
- 委員 異議なし
- 委員長 それでは2点目。抽出条件と絞り込みの方法ということだが、抽出条件の設定と建設候補地の抽出について、これでよいかという協議をしたということ。もう一つの絞り込みについては、前回の建設・環境部会の報告書では〇×であったが、そういう評価をするのではなく、総合的に皆さんの議論を通して2候補ぐらいに絞っていきたいということだが、ご意見があれば言っていただきたい。
- 今日、決めるわけではないが、候補地としてこういうところもあるんじゃないか、こういう条件をプラスしたほうがいいんじゃないかというようなことがあれば、発言してもらい、協議しながら総合的に候補地を2つ程度に絞っていきたいということ。
- その辺を確認しておかないと、途中で候補地が出てきて、何度も堂々巡りということになるので、1つずつ確認して進めて行きたいと思うがよろしいか。
- 委員 異議なし

## ②抽出条件の設定と建設候補地の抽出

## ③基本理念と建設候補地の評価ポイント

事務局から資料4、資料5、建設候補地選定参考資料により説明

## 【質疑・意見等】

- 委員長 抽出条件2点と建設候補地4箇所、これからスタートしてよろしいかという確認をしたい。
- 委員 市が提案した内容に沿ってやってもらいたい。ただ前提条件として、建物の延床面積とか、階数、あるいは財源を共通の認識のうえで議論する必要がある。財源について、起債の借入れについての懸案事項はないか、また、県内他市の庁舎建設の予定については把握しているか。
- 事務局 県内他市の動向について、把握している範囲では、周南市が資料に示しているスケジュールで動いている。他に宇部市、長門市にも動きがある。下関市は市民棟と駐車場を建設している。
- 財源については防府市は合併特例債が受けられないため、基金と一般財源で対応することになる、他の財源として起債を借入れることとなるが、財務当局と打合せしながら抜かりのないようにしていきたい。
- 委員 庁舎建設基金は庁舎建設という特定目的の基金か。
- 事務局 特定目的の基金である。
- 委員 例えば現地建替であれば埋蔵文化財の試掘や、駅北公有地であれば候補地が市道で分断されているとか、そういったことにかかる準備期間や費用について基準のようなものがわかると良いと思う。また、公会堂の耐震性については大丈夫か。
- 事務局 事業期間については手法によるので、現時点ではお示しするのは難しい。公会堂については、次の委員会で方向性をお伝えできると思う。耐震補強することになれば、建設候補地から外れることになろう。

- 委員 駅北の公有地エリアの中に市道がたくさんあるが、これをひとつの土地にまとめてどの道路に接するのか、どの区画になるかの具体性がよくわからない。
- 公会堂の敷地は、公会堂の耐震補強を行うことになれば候補地から外れるということだが、3階までに市民ホールを入れて、その上に市役所を建てるという案もないことはないと思う。経費の問題でどれだけかかるかというのはあるが。
- 例えば現庁舎敷地での建替えであれば仮庁舎の建設が必要であるとか、そういった資料が欲しい。
- 駅北公有地に関しては、民有地や市道があるので、それをまとめて整備することになると思うが、そうすれば、民有地を買収する必要もある。市庁舎の用地としてどのような区画にするかなどを図面で示して説明できないか。
- 事務局 4つの建設候補地として示した案のうち、駅北公有地エリアと市営中央町駐車場エリアは、市有地だけでは庁舎を建てるのは難しいと思われるが、民有地も含まれているため、現段階で具体的な区画や配置の案の提示はできないのでご理解いただきたい。
- 委員長 事務局からの説明のとおり、駅北公有地エリアと市営中央町駐車場エリアについては、道路を通したりとか、民有地を少し加えたりとかしないと建築物が建たない。そういう前提条件で評価をしていただきたい。この2つのエリアについては、民間の土地も含めてどこまでの区画を案とするかというところは現時点で言えないので、そこをお含みおきのうえ考えていただきたい。
- 委員 現地建替えですぐ建てられるかということと建てられない。調べたりする費用もかかる。その費用や期間がどれくらいかかるのか、大まかでの示すことはできないか。
- 委員長 埋蔵文化財の試掘をして、予算がどれくらいかということが今の時点でわかるかということ。それをもしやろうとすると、他の土地も全部試算をして評価に乗せていかなきゃいけないということになる。
- 事務局 今回の段階で言えることについては、情報を出して行きたい。
- 委員 詳細な事業費などの各論に入っても、混乱してまとまらなくなるので、プロジェクトチームの報告書に記載されている延床面積18,000㎡や8階建て、予算としては87億8千万円という範囲で、この4案から入っていったらどうか。
- 委員長 そもそも候補地を選定しないことには基本計画が作れないので、現状の資料で皆さんのご意見を次回お尋ねして、少しずつ集約していきたいというのが事務局の案だが、これがないと判断できないという資料があるか。
- 委員 4つの中から選ぶというのは、それでいいと思うが、4箇所についてはいずれも「現実的」なのか。膨大な費用がかかるとか、相当年数を要するとか。後になってそこは難しいということになってくると・・・。
- 事務局 4箇所については、ある程度の大きさの市の土地があれば経費的にも抑えられるという観点から挙げており、具体的に大きな障害は特にないと思う。ただし民有地を取得する場合は、それが全てうまく進むかということまではわからない。
- 委員 次回で良いが、仮庁舎を建設する場合、どの程度費用がかかるのかという資料を示してほしい。
- 委員 商工会議所の産業戦略委員会で、主に中心市街地活性化の問題やコンパクトシティの実現など様々な検討をされており、市庁舎の位置について市に提案を出そうと思っている。具体的には駅北公有地エリアを活用して中心市街地活性化の中心にしようというもので、南北の道路を整備し、庁舎はその辺りにという内容となる。

駅北の公有地についてはマンション建設など、民間でいろんな動きが出てきたときに制約されることもあるので、時間との戦いというか、期待と不安もある。

委員長 次回、抽出の条件と建設候補地について各委員から一言ずつ発言をしていただきたい。当然抽出条件を加えても結構であるし、条件を加えた上でここが適当ではないかという意見でも結構であるので、ご意見としてお願いしたい。

資料5については、基本理念6点のうち5点は庁舎建設懇話会で示された内容で、1点「経済性を考慮した庁舎」という項目が加えられているが、この6点としてよろしいか。

委員 異議なし

委員長 この6本柱のテーマで建設候補地の評価をしていただくことになるが、「今後検討すべきテーマ」については、次年度、建設候補地が確定した後に検討していくという位置付けになっている。

委員 もう少し哲学的な理念というか、将来の目標のような理念が加わったほうが良いのではないか。アンケートにもあった駐車場の問題は、広くしても苦情があることは確かで、将来の目標として、駐車場を作らないような発想の転換が必要ではないか。

事務局 基本理念については、こういう形で挙げているが、来年ぐらいの作業になると思うが、構想・計画を作っていく段階になって改めてご協議いただきたいと思っている。

委員長 資料5については、候補地を皆さんに考えていただくために、こういう所が建設場所を決める上で影響してくるのではないかというのを簡単に示している資料なので、基本理念等については今後、建設候補地が決まった後にもう少し具体的に協議していきたい。

委員 先ほどの駐車場を作らないような発想をというご意見について質問だが、日中も50人規模の会議があったり、市内のいろんな場所から市役所の会議に参加することもある。そういうときに駐車場がないとしたら、現実的にその辺いかがか。

委員 周辺の有料駐車場を利用してもらうとか、例えば駅の北側に直結させてバスの定期的な巡回制度を設けるとか、駐車場を前提にした庁舎ではないという発想を検討してもらえればと思う。

委員長 駐車場をゼロというわけにはいかないでしょうが、ライフスタイルを見直すというか、過度に車に依存しないという新しい庁舎のあり方を議論できないかというご提案だと思うので、是非、議論をしていただきたい。

#### ○次回開催日程について

第3回委員会は、11月17日(火)18:00から開催する。

委員長 次回の委員会で各委員からご意見をお聴きするにあたり、事務局から具体的に次回までに検討しておくべき内容をまとめた文書を各委員に送付して欲しい。